

計画事業番号	00893	事務事業名	六次産業化等支援事業	担当部署	経済部農政課	電話	4602
--------	-------	-------	------------	------	--------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等				
事務事業開始年度	平成28年度		個別計画等				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 6 章) にぎわい・活力のあるまち	
	(第 1 節) 地方創生の推進	
	(施策 4) 新たな事業・価値の創造	
2 対象	農業者等	
3 目的と内容	農産物を原材料とした加工品の製造・販売など、六次産業化や農商工連携といった農産物の付加価値を高め、農業者の所得向上や雇用促進につなげる事業を支援する。 【前回推進計画からの変更点】 変更なし	
4 実施内容(手段)	28年度まで	市内の農業者の経営力の安定と向上を目指し、六次産業化等による経営の多角化を推進するためにセミナーを開催し、農業者の意識醸成を図る。
	29年度	市内の農業者の経営力の安定と向上を目指し、六次産業化等による経営の多角化を推進するためにセミナーを開催し、農業者の意識醸成を図る。また、販売・加工や商品開発、販路拡大等の取組みに対する支援制度の策定を推進する。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
農家等へのセミナーの開催	農業者等へのセミナーの実施 テーマ「経営力の向上を目指して」 参加者14名(定員20名)	・農業者等へのセミナーの開催 ・(仮称)北広島市六次産業化・地産地消推進協議会の設立 ・北広島市六次産業化等に関する戦略(市町村戦略)の策定 ・(仮称)北広島市六次産業化等支援事業補助金の創設	・農業者等へのセミナーの開催 ・補助事業実施(3件) ・アドバイス事業委託	・農業者等へのセミナーの開催 ・補助事業実施(3件) ・アドバイス事業委託

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度2次評価	—	平成28年度からの新規事業	
1次評価	拡大	農業者等を対象にしたセミナーを継続して実施する。農業の六次産業化・農商工連携といった経営の多角化に取り組む農業者等に対して積極的な支援を行う。また、販売・加工や商品開発、販路拡大等の取組みに対する支援制度を策定する。	「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
2次評価	拡大	1次評価のとおりとする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			66		200		9,750		11,050	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	66		200		9,750		11,050	
	① 合計	66		200		9,750		11,050		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.10	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	840	0	1,680	0	1,680	0	1,680	0	
総事業費①+④			906		1,880		11,430		12,730	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
活動指標	① 農業者等へのセミナーの開催回数	目標値	1		1		1		1	
		実績値	1							
	② 補助事業の実施件数	目標値	0		0		3		3	
		実績値	0							
③	目標値									
	実績値									
成果指標	①	目標値								
		【指標の定義(算式等)】	実績値							
	②	目標値								
		【指標の定義(算式等)】	実績値							
	③	目標値								
		【指標の定義(算式等)】	実績値							

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市内農業者の経営力の安定と向上を目指し、6次産業化等による経営の多角化を推進するためには、農業者の意識醸成を図ることが重要であることから、セミナーの開催は効果的である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	セミナーに係るアンケートでは、回答者の約7割が「良かった」と回答しており、セミナー後の個別相談会においても、熱心に講師の話聞く参加者の姿勢がうかがえたことから、成果はあがっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	継続してセミナーを開催していくことで、さらに農業者の意識醸成が図られ、農業者が販売・加工や商品開発、販路拡大等経営の多角化に乗り出す際に、今後策定する支援制度の活用が図られることで、さらに成果が向上する。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	農業者等の意識醸成には中長期的な取組みが必要である。また、六次産業化等を目指す農業者等の支援制度を策定する。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--